

レオパレス 21、個人顧客と取り交わす“全ての賃貸契約書類”を電子化
～オンライン契約手続きに向けた実証実験を行うなど「不動産テック」を推進～

株式会社レオパレス 21(東京都中野区 社長:宮尾 文也、以下「当社」)は、不動産業と IT を融合させる「不動産テック」推進の一環として、2021年6月16日より個人向け電子契約サービスの範囲を拡張し「駐車場の電子契約サービス」を開始します。これにより、書面交付が法律で義務付けられている定期借家契約を除き、顧客との間で取り交わす一連の賃貸契約手続きを全て電子化し、ペーパーレス化させることができるようになりました。

今後、個人顧客との間で取り交わす一連の契約手続きを“オンライン上”のみで完結させられるよう、実証検証を行ってまいります。



■「契約書類の電子化」の歩み

一般的な不動産仲介会社は、不動産の賃貸借契約に際して対面・書面交付が法律で定められているため、不動産の電子商取引を導入することができません。一方、サブリース契約は、“自ら貸主”として物件を提供しているため、不動産取引にかかる「契約書類の電子化」を推進できる土壌がありました。

そこでレオパレス 21 では、2015年に業界初の「賃貸契約のペーパーレス化」を皮切りに、個人・法人といった顧客属性によって異なる書類や手続きについて、検証を重ねながら段階的に電子化・オンライン化を進めてまいりました。

【個人顧客の“申し込み～契約・更新”までの流れ】

	申込み	接客・内見	契約(新規)	契約(更新)
レオパレス 21	2019年6月24日～ 自動化 (24時間365日可) ・WEB受付システム	2020年10月27日～ オンライン ・WEB接客 ・WEB内見	2015年11月24日～ 電子化 ※ ・来店受付シート ・入居審査申込書 ・鍵引渡確認書 等 ※ご来店時のタブレット手続きに限る 2021年6月16日～ 電子化 ・駐車場単独契約	2021年3月更新分～ 電子化 ・更新合意書
一般的な不動産仲介会社	アナログ対応が主流	対面が主流	(部 屋)書面のみ (駐車場)電子化は企業ごとでバラつき	電子化は企業ごとでバラつき

※レオパレス 21 では、表中に記載の対応のほか、お客様の要望に合わせた対面・書面での対応も可能です。

■今回の導入施策による効果

この度、新たに導入した“個人向けの「駐車場 電子契約サービス」”により、以下の効果が期待できます。

1. お客様の利便性向上：ご契約手続き完了後、ご契約書の控え(電子文書)をメール送信します。
2. 業務負担の軽減とコスト削減：年間想定で約 2,150 時間の削減、約 970 万円の削減効果が期待されます。
3. ペーパーレスによる省資源化：印刷や書面での保管が不要となり、持続可能な社会づくりに貢献できます。

■今後の展望

今回導入した「駐車場 電子契約サービス」のシステム適用範囲を広げることで、今後 2021 年秋を目途に、個人顧客との間で取り交わす一連の契約手続きを、書面を交付せず“オンライン上”で全て完結させることができるよう、実証検証を行ってまいります。日本の不動産市場は、従来の商慣習が業界全体に根強く残っており、他の産業や世界の同業に比べて DX 推進はまだ発展途上の段階にあります。2015 年 11 月に「賃貸契約の電子化」を業界で初めて導入した当社は、今後も業界のリーディングカンパニーとして、不動産業と IT を融合した「不動産テック」を推進し、より快適な暮らしと豊かな社会づくりに貢献して参ります。

<本件に関する報道関係者様のお問い合わせ先>

株式会社レオパレス 21 広報グループ TEL.03-5350-0445 (受付:9:00-18:00 定休日 土日祝)

■会社概要

株式会社レオパレス 21

設立：1973 年 8 月 17 日

市場：東京証券取引所 市場第一部 証券コード:8848

本社住所：〒164-8622 東京都中野区本町 2-54-11

代表者：代表取締役社長 宮尾文也

レオパレス 21 企業サイト:<https://www.leopalace21.co.jp/>

賃貸事業 公式サイト:<https://www.leopalace21.com/>

The logo for Leopalace 21, featuring the company name in a stylized blue font with a circular icon containing the number 21.